

【単元名】想ぞうをふくらませて書こう 「たから物をさがしに」(全7時間)

【単元の目標】

関心・意欲・態度

・たから島の地図をもとに想像をふくらませて、物語を作ろうという意欲をもち、物語を読み合い進んで感想を交流しようとする。

書くこと

・様子や気持ちがよくわかるように、段落相互の関係を考えて書くことができる。(ウ)

・書いたところを読み合って、文章のよいところを見つけたり、わかりにくいところを直したりすることができる。(オ)

言語事項

・句読点を適切に打ち、段落の始めや会話などの必要な箇所は行を改めて書くことができる。(ウ(イ))

・文章全体における段落の役割を理解することができる。(オ(イ))

【5つの言語意識】

相手意識	目的意識	場面・状況意識	方法意識	評価意識
クラスの仲間と	手作りお話文庫を作るために	楽しく読んでもらえるように、物語の内容や表現のしかたを考えて	さし絵を入れた楽しい絵本を作る。	様子や気持ちがよくわかるように、段落相互の関係を考えて書くことができる。

【単元指導計画】

時	ねらい	主な学習活動	評価規準	子どものつまずきに応じた指導援助
1	たから島の地図を見て想像したことを話し合い、物語を作ろうという意欲をもつことができる。 【学級TT】	1.今日の課題を確認する。 たから島の地図を見て気づいたことや想像したことを話し合ってみよう。 2.たから島の川や火山、動物たちや男の子と女の子の事など自由に出し合う。 3.物語に挿絵を入れて絵本を作り、『手作りお話文庫』を作る計画を立てる。 4.物語を書くには通る道順や出会う動物を考えるなど材料を集めることが必要なことに気づく。 物語を書くための手順がわかった。自分の物語作りに挑戦していこう。	関心・意欲 たから島の地図を見て、仲間と自由に想像したことを話し合い、物語を書いていく見通しを持っている。	つまずきの様相 地図を見て想像したことが話せない 評価 話し合っている様子 指導・援助 補充 「まず、どの道を通ってどんな動物にあったのかな。」などと短く切って問いかけ、話をさせる。 発展 読み聞かせをした『エルマーのぼうけん』などを思い出させ、想像をふくらませる。
2	主人公が通る道順や出会う動物、危険なものに出会ったとき、どうするかなどをワークシートに書き込みながら、物語の構成を考えることができる。 【学級TT】	1.「書く前に考えよう」を読んで書き込む内容を確認したり、物語を作るうえでのルールを話し合ったりする。 主人公が通る道順や出会う動物、出会ったときどうするか組み立てを考えよう。 2.ワークシートを使って、物語の中に書いてみたいことを書き込む。 3.相互交流して主題や組み立てがはっきりしているか話し合い、修正する。 自分の書いてみたい物語の組み立てや内容が決まった。	書くこと 主人公が通る道で出会う動物を2つ以上決め、そのときの行動や気持ち、会話などを書いている。	つまずきの様相 主人公の通る道順が決められない 評価 ワークシートに書き込む様子 指導・援助 補充 道を指でたどらせながら話をさせる 発展 周りの様子や話した言葉などを考えさせて、物語をよりふくらませる。
3	物語の書き出しを地図を手に入れたわけ 最初に出会った動物の様子、二人の乗り越える様子や気持ちの順序で書くことができる。 【学級TT】	1.今日の課題を確認する。 自分の物語の書き出しを書いてみよう。 2.教科書の例文を書き出しのモデルとして読み合い、書き方をつかむ。 3.自分の物語の書き出しを書く。 順序を考えて書き出しを書くことができた。	書くこと 物語の書き出しを地図を手に入れたわけ、最初に出会った動物の様子、二人の乗り越える様子や気持ちの順序で書いている。	つまずきの様相 地図を手に入れたわけや出会った動物の様子、二人の様子をどのように書いてよいかわからない。 評価 記述・発言の様子 指導・援助 補充 話の筋立てを考えた自分の絵地図をもとに話をさせて、書かせる。 発展 書いた文章を交流して、物語の展開の違いに気づかせる。

<p>4 (本時)</p>	<p>確かな力をつける習熟度別少人数集団</p>	<p>自分が想像した物語の場面の様子をわかりやすく書くためには主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を入れて書くとよいことがわかり、自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない言葉を選んで書くことができる。 【習熟度別 少人数集団】</p>	<p>1.今日の課題を確認する。 動物に出会ったときの様子や気持ちがよくわかるように書こう。</p> <p>2.教科書の例文のとらの場面から危険な様子がわかる言葉や文を見つけ、書き方を理解する。</p> <p>3.動物に出会った場面を考えて書く。</p> <table border="1" data-bbox="569 392 1064 853"> <tr> <td>かがやきコース</td> <td>はばたきコース</td> </tr> <tr> <td>例文の手順で動物に出会った場面を書く。 自己チェックをする。 全体で観点に沿って表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す</td> <td>自分の構想にしたがって、動物に出会った場面を書く。 自己チェックする。 自由交流をして表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す 全体でよさを交流して深める。</td> </tr> </table> <p>自分の物語に必要な様子や気持ちを表す言葉や会話を入れるとより楽しい話を作ることができる。</p>	かがやきコース	はばたきコース	例文の手順で動物に出会った場面を書く。 自己チェックをする。 全体で観点に沿って表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す	自分の構想にしたがって、動物に出会った場面を書く。 自己チェックする。 自由交流をして表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す 全体でよさを交流して深める。	<p>書くこと 自分の物語の場面の様子を表すのに欠かせない主人公の様子や気持ちを表す言葉、会話、動物の様子を表す言葉を選んで書いている。</p>	<p>つまずきの様相 自分の想像した場面の様子や気持ちを表す言葉がわからない。 評価 記述の様子 指導・援助 補充 様子や気持ちを表す言葉を集めた支援をコーナーを利用して自分が使いたい言葉を選ぶ。 発展 教科書の例文を手がかりに、会話の内容を考えたり、どこに会話を入れるとよいか考える。</p>
かがやきコース	はばたきコース								
例文の手順で動物に出会った場面を書く。 自己チェックをする。 全体で観点に沿って表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す	自分の構想にしたがって、動物に出会った場面を書く。 自己チェックする。 自由交流をして表現のよさを見つけたり、アドバイスしたりする。 自分の文章を見直す 全体でよさを交流して深める。								
<p>5</p>	<p>つめた力を確かめ合う学級TT</p>	<p>自分で考えた構成をもとに、前時までに学習したことを生かして、段落に気をつけながら様子や気持ちがよくわかる物語を書くことができる。 【習熟度別 少人数集団】</p>	<p>1.今日の課題を確認する。 様子や気持ちがよくわかるように物語を書こう。</p> <p>2.自分で考えた構成をもとに段落と段落のつながりに気をつけながら物語を書く。</p> <table border="1" data-bbox="569 1210 1064 1402"> <tr> <td>かがやきコース</td> <td>はばたきコース</td> </tr> <tr> <td>一斉指導で書き方を確かめ、段落ごとに確かめながら書いていく。</td> <td>自分の構成をもとに物語を書いていく。</td> </tr> </table> <p>3.段落のつながりに気をつけて、様子や気持ちがよくわかるように書いてあるか相互評価をする。</p> <p>様子や気持ちがよくわかる物語が書けた。</p>	かがやきコース	はばたきコース	一斉指導で書き方を確かめ、段落ごとに確かめながら書いていく。	自分の構成をもとに物語を書いていく。	<p>書くこと 自分で考えた構成をもとに段落と段落のつながりに気をつけて書いている。</p>	<p>つまずきの様子 段落のまとまりごとに書いていけない。 評価 記述の様子 指導・援助 補充 段落のまとまりごとに話をさせて確かめながら書かせる。 発展 物語の書き出しや終わりを工夫して書かせる。</p>
かがやきコース	はばたきコース								
一斉指導で書き方を確かめ、段落ごとに確かめながら書いていく。	自分の構成をもとに物語を書いていく。								
<p>6</p>	<p>つめた力を確かめ合う学級TT</p>	<p>読み手によくわかる文章にするために推敲して清書を行い、さし絵を入れるなどして読み手に楽しんでもらえるような絵本にすることができる。 【学級TT】</p>	<p>1.今日の課題を確認する。 読む人に楽しんでもらえるような絵本を作ろう</p> <p>2.書いた物語を読み返して推敲し、清書する。 ・様子や気持ちがよくわかるように書けているか。 ・文と文のつながりはわかりにくくないか。 ・言い方のおかしいところ、文字のまちがいはないか。 ・文末の書き方がそろっているか。</p> <p>3.さし絵を入れて絵本を作る。</p> <p>読む人に楽しんでもらえるような絵本ができた</p>	<p>書くこと 読み手によくわかる文章にするために読み返して推敲し、ていねいに清書をしている。</p>	<p>つまずきの様相 読みやすいように文章の配置を考えて書いていない。 評価 記述の様子 指導・援助 補充 絵本や仲間の作品を参考に助言する。 発展 さし絵や文章の配置を考えさせる。</p>				
<p>7</p>	<p>つめた力を確かめ合う学級TT</p>	<p>物語発表会を開いて物語を読み合い、おもしろいところ、工夫しているところなどを感想カードに書いて交流することができる。 【学級TT】</p>	<p>1.今日の課題を確認する。 仲間の物語のおもしろいところ、工夫しているところを見つけて、感想を伝えよう。</p> <p>2.物語を読み合い、感想を交流する。</p> <p>友達によいところを見つけてもらって自信がついた。友達の作品から、いろんな表現のしかたができることがわかった。手作り学級文庫も楽しんだ。</p>	<p>書くこと 物語を交流して作品のよさを見つけたら、感想を伝えたりしている。</p>	<p>つまずきの様相 物語のよさがわからず、感想が書けない。 評価 感想カードを記述する様子 指導・援助 補充 様子や気持ちがよくわかるおもしろいところ、工夫しているところを見つけさせる。 発展 自分の物語と比べながら感想を伝える。</p>				